

科目区分	専門分野	授業科目	基礎看護方法論 I 生活環境〈講義7＋演習7〉 観察〈講義2〉 安全・安楽〈講義2〉 活動と休息〈講義8＋演習4〉
講師名	佐藤 久美子	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位(30時間)	開講年次	1年次 前期
講義の概要 *講師からの メッセージ	看護技術を提供するために必要な、観察、生活環境調整、活動と休息、安全・安楽に関して、基礎的な知識・技術・態度を身につける。 環境の中から事故の予測と予防について考えられる能力を養う。		
<p>目的： 看護活動の基礎となる観察、生活環境調整、活動と安楽に関連する看護の基礎的な知識・技術・態度を学ぶ。 体位と活動・休息と睡眠に関連する看護の基礎的な知識・技術・態度を学ぶ。</p> <p>目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 人間の健康へ生活環境が与える影響を理解し、療養環境を適切に整えるための基本的な知識・技術を身につけることができる。 2) 看護における観察の目的を理解し、望ましい療養環境を整えるための観察を行うための基本的な知識を身につけることができる。 3) 日常生活活動全般の根幹にかかわる運動・休息の意義が理解できる。 4) ボディメカニクスを活用し、対象者と看護者のからだを動かすことの原理原則を踏まえて、体位変換や体位保持、移動・移送について、安全・安楽な方法を習得できる。 5) 自然な生体リズムをいかして、睡眠習慣を整える方法を理解できる。 6) 全ての看護行為の基本要素である安全・安楽の意義について理解し、安全な医療を提供するために必要な基本的な知識を身につけることができる。 			
回	時間	講義内容	
1	2	〈活動と休息〉 基本的活動の基礎知識	看護技術とはなにか ボディメカニクス技術の基本
2	2	〈生活環境〉 病床の作り方	寝具の特徴と条件 ベッドメイキングの種類、リネン交換
3	2	〈生活環境〉 【演習】 リネンの取り扱い	リネンを取り扱う時の注意点 リネンのたたみ方・広げ方
4	2	〈生活環境〉 【演習】 ベッドメイキング	クローズドベッド オープンベッド
5	2	〈活動と休息〉 体位変換と体位保持の援助	よい姿勢と良肢位 基本体位と特殊体位 体位変換の目的 安楽の意味 安楽に影響を及ぼす要因 安楽を確保するための援助 褥瘡 援助の基礎知識 体位変換と体位保持の援助
6	2	〈活動と休息〉 【演習】 体位変換	体位変換 16 体位変換・保持 69安楽な体位の調整

7	2	〈生活環境〉 病床環境のアセスメント	患者の生活環境 病棟・病室・病棟の構成 快適な病室の環境条件と看護 環境調整の意義・目的 環境整備・清掃管理
8	2	〈生活環境〉 【演習】リネン交換	臥床患者のリネン交換 包布交換 快適な療養環境の整備
9	2	〈生活環境〉 生活環境の意義	人間と環境
10	2	〈活動と休息〉 歩行・移乗・移送	援助の基礎知識 歩行・移乗・移送の援助 ※教科書の動画視聴 転倒・転落の起こりやすい状況と対策
11	2	〈活動と休息〉 【演習】車椅子移乗・移送	車椅子移乗・移送 ストレッチャー移乗・移送 13 車椅子での移送 14 歩行・移動介助 15 移乗介助 18 ストレッチャー移送
12	2	〈活動と休息〉 睡眠・休息の援助	睡眠・休息の基礎知識 睡眠・休息の援助
13	2	〈観察〉 看護における観察	観察の意義と目的 観察の方法
14	2	〈安全・安楽〉 安全・安楽とは 安全確保のための方法 安楽の看護技術	安全の意味 安全に影響を及ぼす要因 医療事故とは 安全を脅かす因子を排除する方法 KYTについて 安楽の看護技術 70 安楽の促進・苦痛の緩和のためのケア 71 精神的安寧を保つためのケア
15	1	技術評価	ベッドメイキング（ループリック評価）
16	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義18時間，演習10時間 (生活環境 14 時間、観察 2 時間、安全・安楽 2 時間、活動と休息 12 時間)		
評価方法	単位認定試験 筆記試験 技術評価（※総合的に評価します）		
テキスト	医学書院:系統看護学講座 専門分野,基礎看護技術Ⅰ基礎看護学 2 医学書院:系統看護学講座 専門分野,基礎看護技術Ⅱ基礎看護学 3 メディックメディア:看護がみえる vol.1,基礎看護技術		
備考	技術評価で到達しない場合は再技術評価を行なう		